Panasonic

リモコン操作ガイド

液晶プロジェクター

品番 **TH-AE1000**

特 長

● 複数のシアター機器が操作可能

プロジェクター、ＤＶＤプレーヤー/レコーダー、ビデオデッキ、テレビ、アンプ、照明器具、電動スクリーンなどの操作が可能です。

● シアター機器のリモコン信号を設定可能

・シアター機器のリモコン信号を学習させる

本リモコンのボタンひとつひとつに、お持ちのシアター機器のリモコン信号を簡単に学習させることができます。

・機器コードを入力する

機器コードを入力して、一括でリモコン信号を登録することができます。

・機器コードがわからないシアター機器を設定する

サーチ機能で機器コードを探して設定することができます。

● マクロ機能で簡単操作

・操作マクロ機能を使う

ひとつのボタン操作で、全6種類、最大16キーまでシアター機器の操作ができます。

・電源マクロ機能を使う

ひとつのボタン操作で、同時に8台のシアター機器の電源操作ができます。

● よく使う操作をファンクションボタンにカスタマイズ

機能ボタンによく使う操作を割り当てることで簡単なショートカットボタンになります。

● 液晶表示で頻繁に使う機能をカスタマイズ

機能ボタンの液晶表示文字の編集や、機器選択表示の編集ができます。

もくじ

お願い

● 本機およびシアター機器以外の操作には使用しないでください。

お知らせ

● シアター機器によっては制御できないものもあります。

※「シアター機器」とは‥
ＤＶＤ、ＡＶアンプ、照明、電動スクリーンなどのホームシアター機器

■このリモコンは本機（TH-AE1000）の操作のほかに、お手持ちのシアター機器を簡単な設定で操作することができます。
■このリモコン操作ガイドおよび本機の取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
■ご利用の際は、本機やシアター機器の取扱説明書とあわせてご覧ください。
■お読みになったあとは、いつでも見ることができる場所に必ず保管してください。

TQBH0175

各部のなまえとはたらき

● この色の文字は学習できるボタンです。
・学習、セットアップ、機器選択ボタンは学習できません。
・機器選択「ＰＪ」※（プロジェクター）のとき、メニュー、決定、戻る、▲▼ ▶◀ は、学習できません。
※「ＰＪ」：（☞１５ページ参照）

● プロジェクター専用機能 ボタンを押すと、ダイレクトにプロジェクターの操作ができます。
また、機器選択が「ＰＪ」に切り換わります。

お知らせ

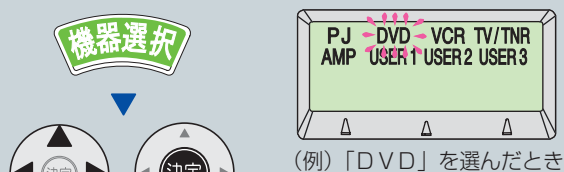
● リモコンを直接、本機の前面のリモコン受光部に向けて操作する場合は、リモコン受光部正面より約7 m以内でご使用ください。また、上下左右に±30度まで操作可能です。
● リモコンとリモコン受光部の間に障害物があると、正しく動作しない場合があります。
リモコンからの信号をスクリーンに反射させて、本機を操作することができますが、スクリーン特性による光反射ロスにより操作有効範囲に制限がでる場合があります。

簡単操作ガイド

操作のしかた

■ プロジェクターを操作する

1 機器選択ボタンを押し、プロジェクターを選んで、決定ボタンを押す

（例）「ＤＶＤ」を選んだとき

または、プロジェクター機能専用ボタンを押す

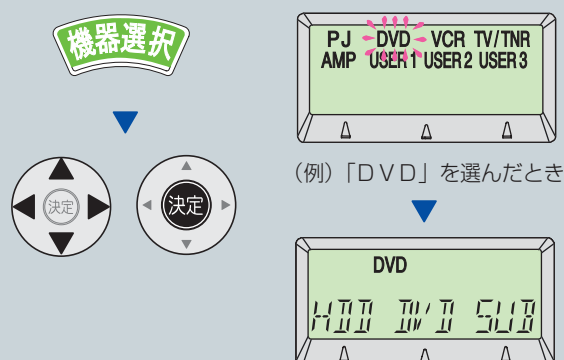
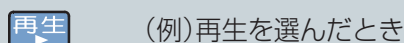
シアター機器の操作からプロジェクターの操作にかわります。

■ シアター機器を操作する

1 機器選択ボタンを押し、操作したい機器を方向ボタンで選び、決定ボタンを押す

（例）「ＤＶＤ」を選んだとき

2 操作したいボタンを押す。

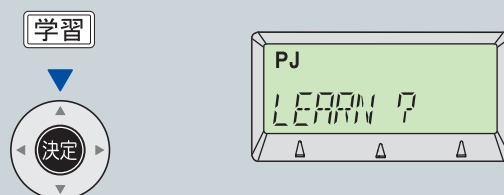
（例）再生を選んだとき

お知らせ
- ご購入時はパナソニック製品が初期設定されています。
- 初期設定の状態でご利用の機器が動作しない場合は、「シアター機器のリモコン信号を設定する」（☞ ５ページ～）をご参照ください。
- 初期設定時は、ＵＳＥＲ１～３には何も設定されておりません。
- 機器選択が「PJ」で選んでいる時、システム機器操作用ボタンで他のシアター機器が操作できます。「リモコン機能一覧表」（☞ 裏表紙）をご参照ください。

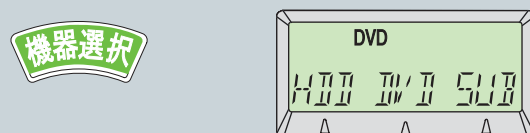
シアター機器のリモコン信号を学習させる

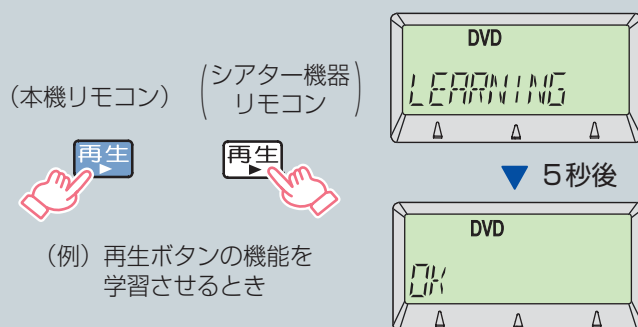
ボタンひとつひとつに、学習させることができます。

お知らせ
- 赤外線方式以外（電波式）のリモコン信号は学習できません。
- リモコン信号によっては学習できないものもあります。
- 学習できるボタンの数には制限があります。
  学習するリモコン信号により数は変化しますが、最大８０キーを目安と考えてください。
- リモコンの乾電池が消耗していると、信号が正しく学習できません。

■ 学習の方法

1 学習ボタンを３秒以上押し、決定ボタンを押す。

2 機器選択ボタンで設定する機器を選ぶ。

（例）「ＤＶＤ」を選んだとき

3 本リモコンと学習させたいシアター機器のリモコン発信部を向かい合わせにする

4 本リモコンの学習させたいボタンを先に押し、”LEARNING”と表示された後、学習させたいシアター機器のリモコン操作ボタンを押す。

（本機リモコン）　（シアター機器リモコン）

▼ ５秒後

（例）再生ボタンの機能を学習させるとき

●「ＥＲＲＯＲ」が表示された場合
- 正しく学習できていません。手順４に戻りますので再度学習させてください。
- 機能ボタンに操作マクロが登録されている場合は学習できません。

続けて学習させるときは、手順４を繰り返します。

5 終了のときは、セットアップボタンを押し、動作を確認する。

セットアップ

切り取り線

←切り取り線より切り離すと、簡単操作ガイドとしてお使いいただけます。

簡単操作ガイド

機器コードを入力する

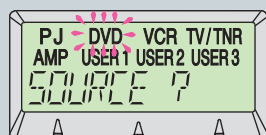
機器コードを入力することにより、一括でシアター機器のリモコン信号を登録することができます。

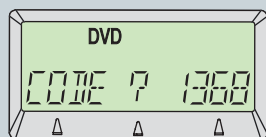
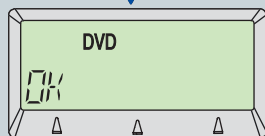
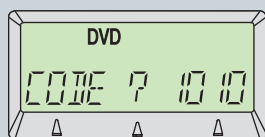
お知らせ

- １つの機器に２つ以上の機器コードを入力することはできません。
- 「ＰＪ」には機器コードを入力することはできません。
- 電源のリモコン信号のある機器コードについては、機器コードを選択している際に機器の電源のリモコン信号を発信します。
  対象機器の電源をオンし、リモコンを向けてお試しください。

■ 設定の方法

1 セットアップボタンを３秒以上押す

セットアップ

2 設定したい機器を方向ボタンで選び、決定ボタンを押す

（例）「ＤＶＤ」を選んだとき

3 機器コード一覧表を参考に設定したい機器コードを上下方向ボタンで選び、決定ボタンを押す

お知らせ

- 入力した機器コードでシアター機器が操作できないときは、次に掲載されている機器コードを入力します。
- シアター機器に機能がないときは、ボタンを押しても操作できません。
- **入力した機器コードで操作する際には、目的とする機器以外の周辺の機器が動作しないことを確認してください。**

機器コード一覧表

メーカー名	機器コード
<DVD> DVDプレーヤー/DVDレコーダー	
パナソニック	0490，0503，0703，1010，1011，1362，1462，1490，1762，1834，1908
LG	0591，0741，0790，0869
オンキョー	0503，0627，1627
サムソン	0490，0573，1075
サンヨー	0670，0695
シャープ	0630，0675，0752，1256
ソニー	0533，0573，0864，1033，1070，1431
デノン	0490，1634
東芝	0503，0695，1045
パイオニア	0490，0525，0571，0631，1965
ビクター	0503，0539，0623，0867，1164，1940
日立	0573，0664，0695
フィリップス	0503，0539，0646，0675，1818
マランツ	0539
三菱	0521，1403
ヤマハ	0490，0539，0545
<VCR> ビデオデッキ	
パナソニック	0226，0616，0836，1244，1515，1516，1562
サムソン	0045，0432，0739
サンヨー	0048，0067，0104，0348
シャープ	0037，0048
ソニー	0000，0032，0034，0636，1972
東芝	0042，0043，0045，0067，0081，0352，0432，1503，1972
パイオニア	0042，0067，0081
ビクター	0045，0067，0081
日立	0000，0037，0042，0081
三菱	0000，0043，0048，0067，0081，0642
<TV> テレビ	
パナソニック	0037，0108，0208，0226，0508，0548，0650，0853，1333，1334，1650
サムソン	0037，0093，0178，0208，0226，0370，0556，0587，0618，1060，1458
サンヨー	0108，0170，0208，0370，0508
シャープ	0093，0650，1163，1165，1193，1453
ソニー	0037，0093，0170，0650，1167，1505，1651
東芝	0093，0195，0508，0618，0650，0714，1163，1429，1508
パイオニア	0037，0170，0512，0760
ビクター	0093，0508，0606，0650，0653
日立	0037，0108，0178，0480，0481，0508，0548，0576，0578，1037
フィリップス	0037，0108，0178，0512，0556
三菱	0037，0093，0108，0178，0512，0556，1037，1171

メーカー名	機器コード
<CBL> ケーブルテレビチューナー	
パナソニック	0000，0008，0107，0375，1488，1758，1759，1760
NEC	1496
Scientific Atlanta	0008，0237，0477，1877
ソニー	1006
東芝	0000
パイオニア	0144，0533，1500，1877
富士通	1497
モトローラ	0476，1376，1483
<SAT> デジタルハイビジョンチューナー	
パナソニック	0247，0701，0847，1104，1304，1320，1404，1508，1747，1748，1751，1752，1753，1754，1761，1762，1763
ソニー	0282，0639，0847，0853，1639
東芝	0819，1749
パイオニア	0329，0352，0853，1308
ビクター	0775，1507
日立	0819，1284
マランツ	0200
<AMP>/<RCV> プリメインアンプ/AVアンプ	
パナソニック	0309，1288，1308，1316，1518，1548，1633，1763，1764，1765
Bang & Olufsen	0799
BOSE	0674，1357，1629
オンキョー	0135，1298，1320
ケンウッド	0186，0712，1313
サムソン	1424
サンヨー	1801
シャープ	0186，1614
ソニー	0689，1112，1158，1441，1622，1658，1722，1759，1822，1858
テクニクス	0309，1308，1309，1518，1633，1763，1765
デノン	0121，1104，1360
東芝	0135
パイオニア	0013，0186，1023，1459，1623，1656
ビクター	0074，0331，1495
フィリップス	0891，1089，1189，1269，1289，1673
マランツ	0891，1089，1189，1269，1289
ヤマハ	0176，0186，0354，0712，0848，1276，1331
<SCREEN> 電動スクリーン	
松下電工	1887
OS	1954
キクチ	1951
スチュワート	1951
Da-Lite	0780,1794
ナビオ	2047
<LIGHTING> 照明器具	
松下電工	1888，1889，1890，1891
ルートロン	0318，0597

切り取り線

切り取り線より切り離すと、簡単操作ガイドとしてお使いいただけます。→

シアター機器のリモコン信号を設定する

本リモコンは、ご購入時にパナソニック製品を操作できるように設定されています。
他メーカー製品を操作する場合やパナソニック製品でも動作しない場合は設定が必要です。

お願い
- 他の学習リモコンで記憶されているリモコン信号は学習させないでください。
  誤動作の原因となります。
- セットアップ状態で６０秒以上何も操作されないとタイムアウトとなり、設定モードが解除されます。

シアター機器のリモコン信号を設定する

本機以外のシアター機器を操作するために、シアター機器のリモコン信号を設定します。

シアター機器のリモコン信号を学習させる
本リモコンのボタンひとつひとつに、お持ちのシアター機器のリモコン信号を自由に学習させていくことができます。
6 ページ

機器コードを入力する
機器コード一覧表（４ページ）にある機器コードを入力して、一括でリモコン信号を登録することができます。
7 ページ

機器コードがわからないシアター機器を設定する
機器コードがわからないシアター機器の場合は、サーチ機能で機器コードを探して設定することができます。
8 ページ

登録したシアター機器のリモコン信号を消去する

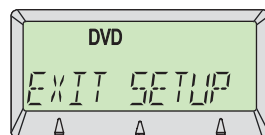
本リモコンに登録したリモコン信号を消去します。

ボタンひとつひとつを消去する（DELETE）
9 ページ

一括消去する（OPS RESET）
9 ページ

ワンポイント！

途中で設定をやめたい場合‥

セットアップボタンを押す
セットアップ

ワンポイント！

操作した、ひとつ前に戻る場合‥

戻るボタンを押す

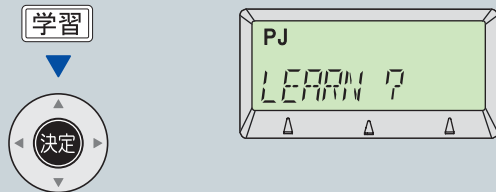
シアター機器のリモコン信号を設定する

シアター機器のリモコン信号を学習させる

ボタンひとつひとつに、学習させることができます。

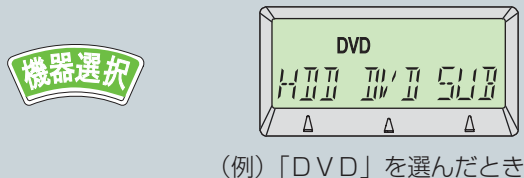
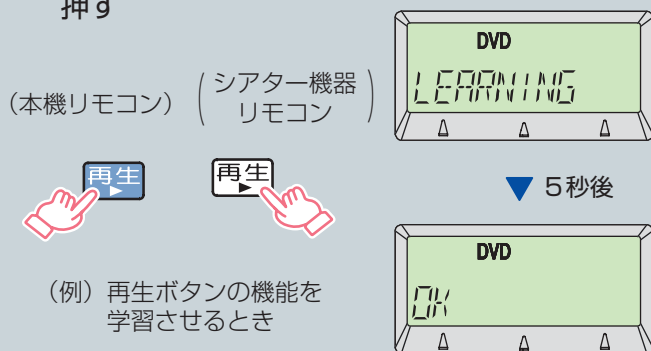
お知らせ

- 赤外線方式以外(電波式など)のリモコン信号は学習できません。
- リモコン信号によっては学習できないものもあります。
- 学習できるボタンの数には制限があります。
  学習するリモコン信号により数は変化しますが、最大８０キーを目安と考えてください。

1 学習ボタンを３秒以上押し、決定ボタンを押す

2 機器選択ボタンで設定する機器を選ぶ

（例）「ＤＶＤ」を選んだとき

3 本リモコンと学習させたいシアター機器のリモコン発信部を向かい合わせにする

約５cm

4 本リモコンの学習させたいボタンを先に押し、「ＬＥＡＲＮＩＮＧ」が表示された後、学習させたいシアター機器のリモコン操作ボタンを押す

（本機リモコン）（シアター機器リモコン）

▼５秒後

（例）再生ボタンの機能を学習させるとき

●「ＥＲＲＯＲ」が表示された場合

- 正しく学習できていません。手順４に戻りますので再度学習させてください。
- 機能ボタンに操作マクロが登録されている場合は学習できません。

●続けて学習させるときは、手順４を繰り返します。

5 終了のときは、セットアップボタンを押し、動作を確認する

セットアップ

お知らせ

- リモコンの乾電池が消耗していると、信号が正しく学習できません。
- 学習の途中で、６０秒以上放置すると設定が解除されます。正しく学習させるためには再度手順の最初から学習を行ってください。
- 機能ボタンＡ/Ｂ/Ｃに学習させた場合、「-Ａ-、-Ｂ-、-Ｃ-」と表示されますが、これらの文字は編集が可能です。
  （☞１４ページ）

正しく学習させるコツ

・学習中にリモコンを動かさないでください。
・本リモコン、シアター機器のリモコン共に新しい電池を入れて設定を行ってください。
・直射日光の当たる場所や、照明器具の下などは避けてください。（ノイズが入り、学習が失敗する原因となります。）
・リモコンの形状によって発信部の位置が異なります。それぞれの発信部を正確に向かい合わせ、５ cm程度離してください。

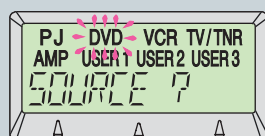
機器コードを入力する

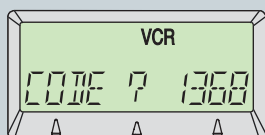
機器コードを入力することにより、一括でシアター機器の リモコン信号を登録することができます。

お知らせ

- 電源のリモコン信号のある機器コードについては、機器コードを選択している際に機器の電源のリモコン信号を発信します。対象機器の電源をオンし、リモコンを向けてお試しください。
- 設定する１つの機器に２つ以上の機器コードを入力することはできません。
- 「ＰＪ」には機器コードを入力することはできません。
- シアター機器に機能がないときは、ボタンを押しても操作できません。

1 セットアップボタンを３秒以上押す

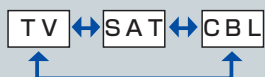
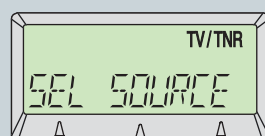
セットアップ

2 設定したい機器を方向ボタンで選び、決定ボタンを押す

● 「ＤＶＤ、ＶＣＲ、ＡＭＰ」を選んだとき

▶ 手順 3へ進む

● 「TV/TNR」を選んだとき

2-1 設定したい機器を上下方向ボタンで選び、決定ボタンを押す

▼

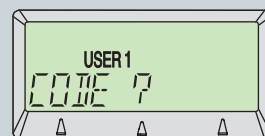
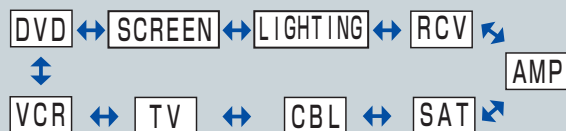
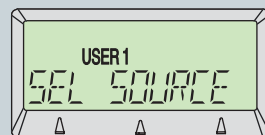
▼

手順 3へ進む

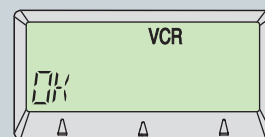
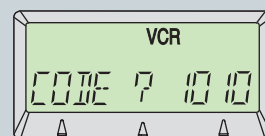
● 「USER１～３」を選んだとき

2-1 決定ボタンを押す

2-2 設定したい機器を上下方向ボタンで選び、決定ボタンを押す

▼

DVD ↔ SCREEN ↔ LIGHTING ↔ RCV ↔ AMP ↔ SAT ↔ CBL ↔ TV ↔ VCR ↔ DVD

3 機器コード一覧表（☞ ４ページ）を参考に設定したい機器コードを上下方向ボタンで選び、決定ボタンを押す

▼

● **正しく操作できない場合**

機器コード一覧を参照し、複数の番号がある場合は、他の番号を使って設定しなおしてください。

「USER１～３」を選んだとき

セットアップボタンを押して、終了する　セットアップ

お知らせ

- 学習によりリモコン信号がすでに記憶されている場合でも機器コードを選択することが可能ですが、この場合は学習したリモコン信号が優先されます。そのボタンの機器コードを設定したいときは、学習したリモコン信号を消去してください。（☞ 9ページ）
- 機能ボタンに操作マクロが登録されている場合は、操作マクロが優先されます。そのボタンに機器コードを設定したいときは、操作マクロを消去してください。（☞ 11ページ）

シアター機器のリモコン信号を設定する

機器コードがわからないシアター機器を設定する

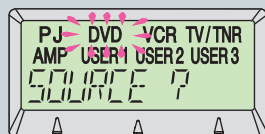
機器コードがわからないシアター機器のリモコン信号を記憶させる場合、サーチ機能によって設定することができます。

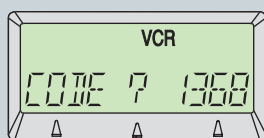
【 サーチ機能とは ‥ 】

電源オフ信号を発信し、対応する機器コードを探して設定します。

1 設定したいシアター機器の電源をオンにする

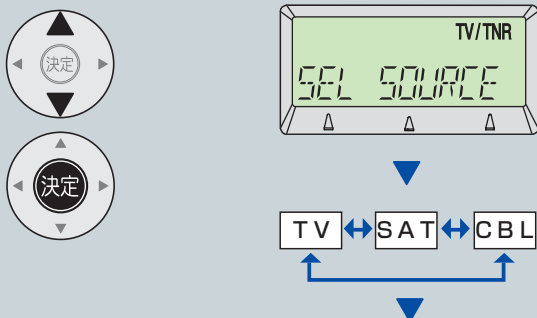
2 セットアップボタンを３秒以上押す

セットアップ

3 設定したい機器を方向ボタンで選び、決定ボタンを押す

● 「DVD、VCR、AMP」を選んだとき

▶ 手順４へ進む

● 「TV/TNR」を選んだとき

3-1 設定したい機器を上下方向ボタンで選び、決定ボタンを押す

TV ↔ SATA ↔ CBL

手順４へ進む

● 「USER1～3」を選んだとき

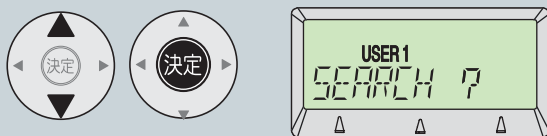
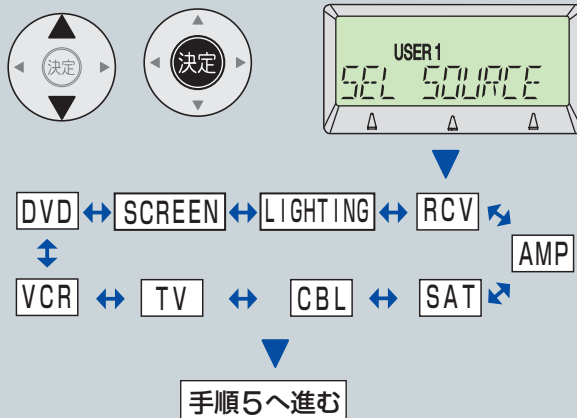
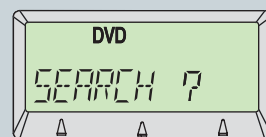
3-1 上下方向ボタンを押して「SEARCH?」を選び、決定ボタンを押す

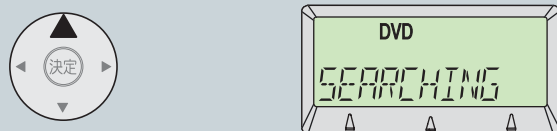
3-2 設定したい機器を上下方向ボタンで選び、決定ボタンを押す

DVD ↔ SCREEN ↔ LIGHTING ↔ RCV ↔ AMP ↔ SAT ↔ CBL ↔ TV ↔ VCR ↔ DVD

手順５へ進む

4 標準ボタンを押す

標準

（例）「DVD」を選んだとき

5 本リモコンを対象のシアター機器に向け、上方向ボタンを１回押す

● 対象のシアター機器の電源がオフになるまで手順５を繰り返す。

6 シアター機器の電源がオフになったら決定ボタンを押す

終了のときは、セットアップボタンを押し、動作を確認する

セットアップ

お知らせ

● 学習によりリモコン信号がすでに記憶されている場合でも機器コードを選択することが可能ですが、この場合は学習したリモコン信号が優先されます。
そのボタンの機器コードを設定したいときは、学習したリモコン信号を消去してください。
（☞ ９ページ）

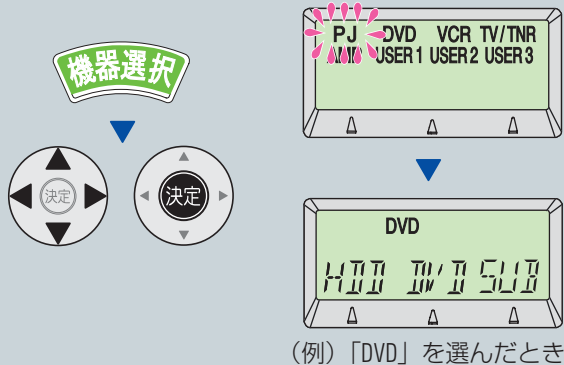
● 機能ボタンに操作マクロが登録されている場合は、操作マクロが優先されます。
そのボタンに機器コードを設定したいときは、操作マクロを消去してください。（☞ １１ページ）

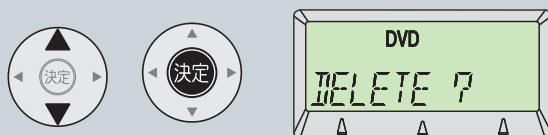
シアター機器のリモコン信号を消去する

学習したリモコン信号を消去する場合、ボタンひとつひとつを消去する方法（DELETE）と、一括で消去する方法(OPS RESET)の２通りがあります。

ボタンひとつひとつを消去する（DELETE）

1 機器選択ボタンを押し、方向ボタンで機器を選択して決定ボタンを押す

（例）「DVD」を選んだとき

2 学習ボタンを３秒以上押す

3 「DELETE ?」を上下方向ボタンで選び、決定ボタンを押す

4 消去したいボタンを押す

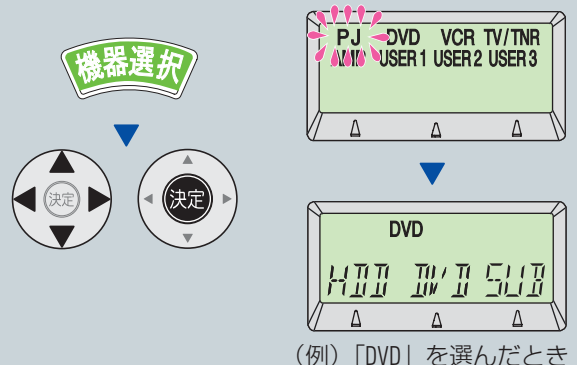
（例）再生ボタンの機能を消去するとき

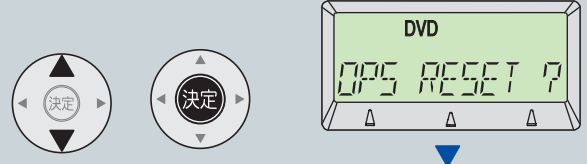
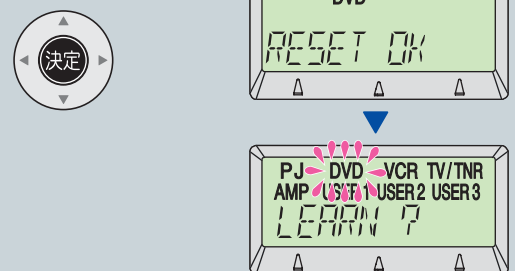
- 「ERROR」が表示された場合
  学習していないときは、「ERROR」が表示されます。
- 続けて消去したい場合は、手順４を繰り返す。

終了のときは、セットアップボタンを押す

一括消去する （OPS RESET）

1 機器選択ボタンを押し、方向ボタンで機器を選択して決定ボタンを押す

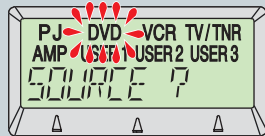
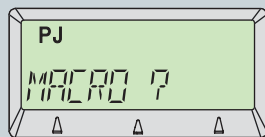
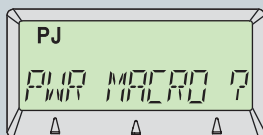
（例）「DVD」を選んだとき

2 学習ボタンを３秒以上押す

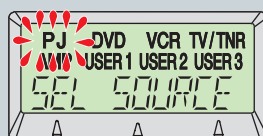
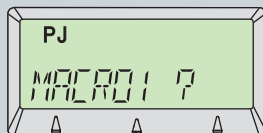
3 「OPS　RESET?」を上下ボタンで選び、決定ボタンを押す

4 決定ボタンを押す

終了のときは、セットアップボタンを押す

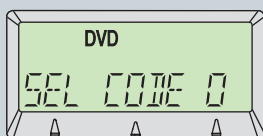
シアター機器の操作を一度におこなう(操作マクロ機能)

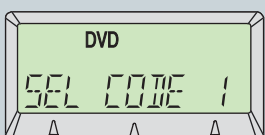
本リモコンに登録してあるシアター機器の操作をひとつのボタンで、全6種類、最大各16キー、一度におこなうことができます。

操作マクロ機能を設定する

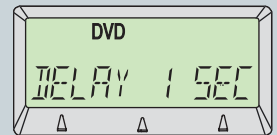
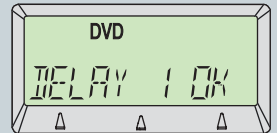
1 セットアップボタンを3秒以上押す

2 「PJ」を方向ボタンで選び、決定ボタンを押す

3 決定ボタンを押す

4 「MACRO1~6?」を上下方向ボタンで選び、決定ボタンを押す

- 機器選択「PJ」の時は、マクロ1(MC1)/マクロ2(MC2)/マクロ3(MC3)を、機器選択「USER1~3」の時は、マクロ4(MC4)/マクロ5(MC5)/マクロ6(MC6)を機能ボタンA/B/Cに登録します。

5 登録したい機器を方向ボタンで選び、決定ボタンを押す

6 登録したいキーを押す

(例)再生を選んだとき

● 待ち時間を設定する

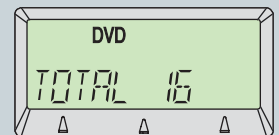
① 学習ボタンを押す

ボタンを一回押すごとに、待ち時間が1秒間追加されます。(最大10秒間)

② 決定ボタンを押す

● 続けて同じ機器の別のキーを登録する

手順6を繰り返す

- 最大16キーが登録できます。

(例)16キーを登録したとき

● 続けて別の機器のキーを登録する

機器選択ボタンを押し、別の機器を方向ボタンで選び、決定ボタンを押す

● 登録を終了する

セットアップボタンを2回押す

- セットアップボタンを1回押したとき、登録したキー数が表示されます。

お知らせ

- 登録数が16キーになった場合は、自動的に手順1の状態になります。
  その場合、セットアップボタンを1回押すと、登録を終了します。
- 操作マクロに登録できるボタンは、ライト・学習・セットアップ以外のボタンです。
  機能ボタンにリモコン信号を学習した場合、機能ボタンを操作マクロに登録すると学習したリモコン信号がマクロ操作時の対象になります。
- 操作マクロを登録すると、機能ボタンに設定されていた機能や学習したリモコン信号は無効になります。
  操作マクロを削除すると再び有効になります。

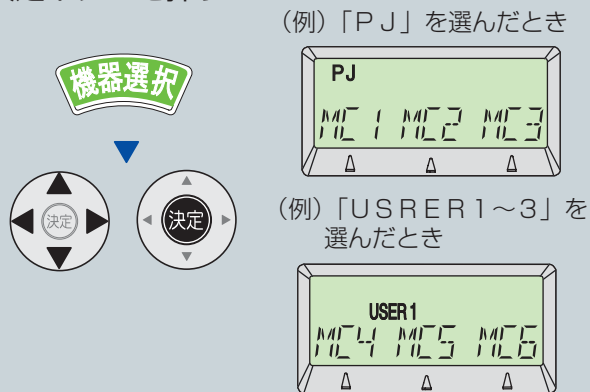
操作マクロ機能を使う

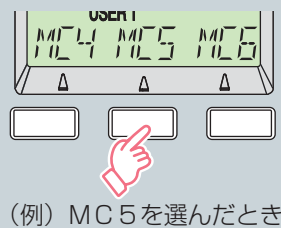
お願い

- 本リモコンと操作するシアター機器との間隔が離れすぎていたり、シアター機器のリモコン受光部が陰になると、シアター機器が動作しないことがあります。各シアター機器の置き場所や向きに注意し、シアター機器が動作する状態にしてください。

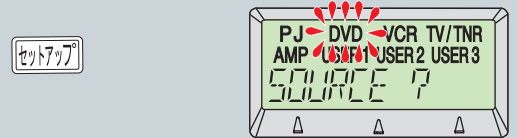
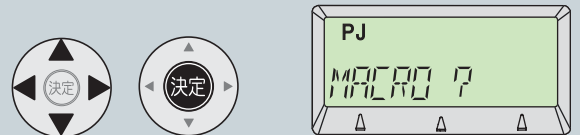
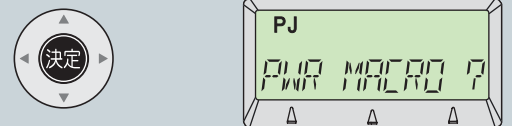
1 機器選択ボタンを押し、「ＰＪ」または「ＵＳＥＲ１～３」を方向ボタンで選び、決定ボタンを押す

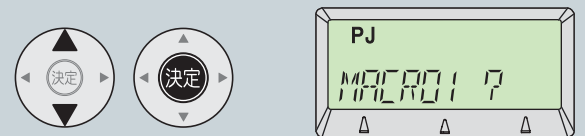
（例）「ＰＪ」を選んだとき

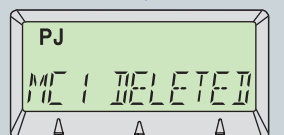
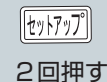
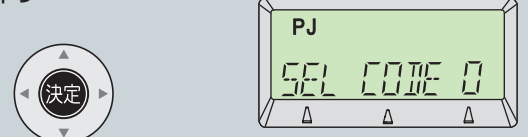
（例）「ＵＳＲＥＲ１～３」を選んだとき

2 実行したい操作マクロが登録されているボタンを押す

（例）ＭＣ５を選んだとき

- 登録したキー数に応じて、有効にマクロ機能が動作終了するまで必要な時間が変わります。

操作マクロ機能を消去する

1 セットアップボタンを３秒以上押す

2「ＰＪ」を方向ボタンで選び、決定ボタンを押す

3 決定ボタンを押す

4「ＭＡＣＲＯ１～６？」を上下方向ボタンで選び、決定ボタンを押す

5 決定ボタンを押し、セットアップボタンを２回押す

２回押す

シアター機器の電源を一度にオン/オフする（電源マクロ機能）

本リモコンに登録してあるシアター機器の電源を一度で操作することができます。

お知らせ

● ご購入時には、ＰＪ、ＤＶＤ、ＶＣＲ、ＡＭＰを一括して電源オン/オフできる電源マクロ機能が設定されています。

電源マクロ機能を使う

お願い

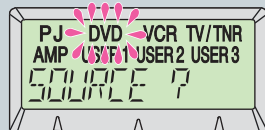
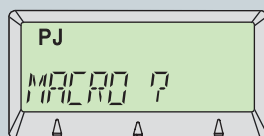
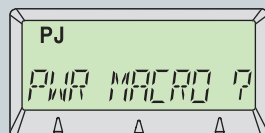
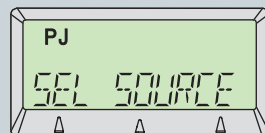
●本リモコンと操作するシアター機器との間隔が離れすぎていたり、シアター機器のリモコン受光部が陰になると、シアター機器が動作しないことがあります。各シアター機器の置き場所や向きに注意し、シアター機器が動作する状態にしてください。

1 システム機器電源ボタンを３秒以上、長押しする

登録されている機器の電源が入ります

● 登録した機器の数に応じて、有効にマクロ機能が動作終了するまで必要な時間が変わります。

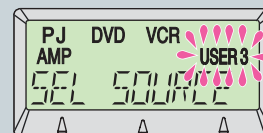
電源マクロ機能を設定する

1 セットアップボタンを３秒以上押す

2「ＰＪ」を方向ボタンで選び、決定ボタンを押す

3 決定ボタンを２回押す

● マクロ登録している機器表示が点灯します。

4 登録したい機器を方向ボタンで選ぶ

（例）「USER3」を選んだとき

● 登録している機器を選択している場合、表示の点滅が早くなっています。

5 システム機器電源ボタンを押す

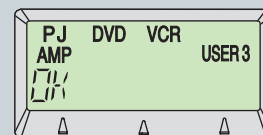
ｼｽﾃﾑ機器
電源

（例）「USER3」を選んだとき

● 登録している機器を選択している場合、表示の点滅が早くなっています。
● 続けて登録/解除したい場合は、手順４、５を繰り返す

マクロ機能を解除する

もう一度システム機器電源ボタンを押す

● マクロ機能が解除され、表示の点滅が遅くなります。

6 終了したら、決定ボタンを押す

終了のときは、セットアップボタンを押す

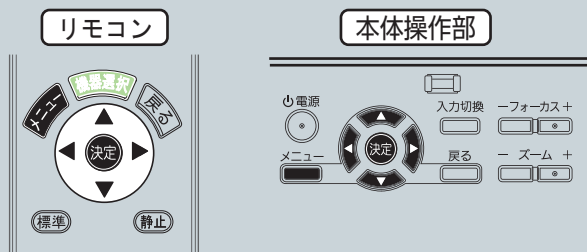
ｾｯﾄｱｯﾌﾟ

ファンクションボタンを使う

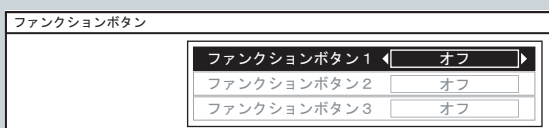
機器選択で「ＰＪ」を選択している場合、機能ボタンA/B/Cはファンクションボタン１/２/３として使用することができます。　それぞれによく使う操作を割り当てることで簡単なショートカットボタンになります。

■ **設定の方法** ‥ 本体メニューで設定します。

1 リモコンもしくは本体操作部のメニューボタンを押す

リモコン

2 メインメニューから「その他の設定」を選び、決定を押す。次にサブメニューから「ファンクションボタン」を選び、決定を押す
（取扱説明書☞２９ページ）

ファンクションボタン

ファンクションボタン１	オフ
ファンクションボタン２	オフ
ファンクションボタン３	オフ

3 設定したいファンクションボタン（1〜3）を上下方向ボタンで選ぶ

4 ファンクションボタンに設定したい項目を左右方向ボタンで選ぶ。

ボタンを押すごとに下表のように切り換わります。

オフ	ファンクションボタン無効
シャッター	シャッター機能を動作させる ●一定期間だけ本機を使用しない場合などに、シャッター機能を動作させると画像が消え、消費電力を少なくすることができます。 ●リモコンまたは本体操作部のいずれかのボタンを押せば、シャッター機能は解除され、映像が投写されます。 （ただし、リモコンのライトボタン、システム機器操作用ボタンは除く。）
自動位置補正	自動位置補正を開始 （取扱説明書☞３７ページ）
映像入力	入力を映像入力に切り換える （取扱説明書☞２２ページ）
Ｓ２映像入力	入力をＳ２映像入力に切り換える （取扱説明書☞２２ページ）
コンポーネント	入力をコンポーネントに切り換える （取扱説明書☞２２ページ）
Ｄ５映像入力	入力をＤ５映像入力に切り換える （取扱説明書☞２２ページ）
パソコン入力	入力をパソコン入力に切り換える （取扱説明書☞２２ページ）
ＨＤＭＩ　1入力	入力をＨＤＭＩ　1入力に切り換える （取扱説明書☞２２ページ）
ＨＤＭＩ　2入力	入力をＨＤＭＩ　2入力に切り換える （取扱説明書☞２２ページ）

お知らせ

● ファンクションボタンに、シアター機器のリモコン信号を学習させている場合や操作マクロを設定している場合はファンクションボタンとしての機能ははたらきません。

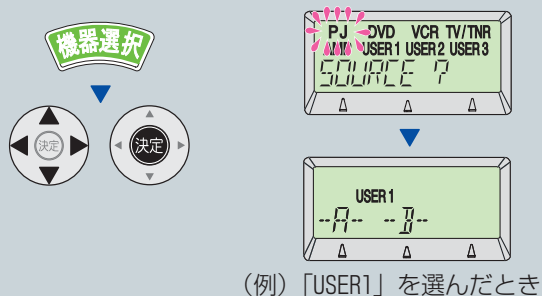
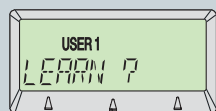
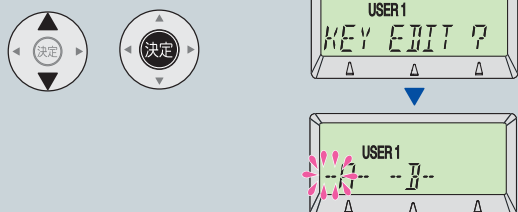
液晶表示を編集する

機能ボタンの液晶表示文字を編集する

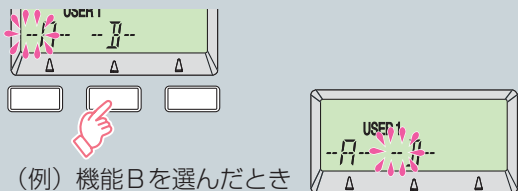
機能ボタンにシアター機器のリモコン信号を学習させたとき、液晶表示文字「-A-、-B-、-C-」をお好みの表示に変えることができます。

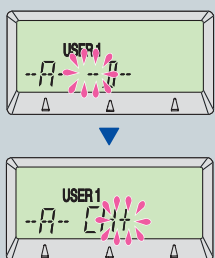
表示可能文字一覧
　アルファベット大文字：A−Z、数字：0−9
　記号：−、+、_、*、?、スペース

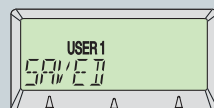
1 機器選択ボタンを押し、方向ボタンで機器を選択して決定ボタンを押す

（例）「USER1」を選んだとき

2 学習ボタンを押す3秒以上押す

3「KEY EDIT?」を上下方向ボタンで選び、決定ボタンを押す

● 「ERROR」が表示された場合
　学習していないときは、「ERROR」が表示されます。

4 変更したい機能ボタンを押す

（例）機能Bを選んだとき

5 変更したい文字まで左右方向ボタンで移動し、上下方向ボタンで文字を選択する

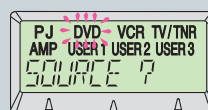
◀▶ ：表示位置
▼▲ ：文字の選択

● 設定時、スペースは「▩」と表示されます。
● 続けて文字を編集したい場合は、手順4～5を繰り返す。

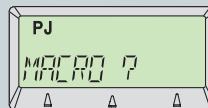
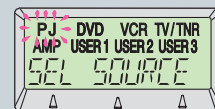
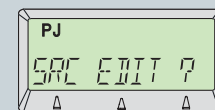
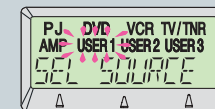
6 決定ボタンを押す

終了のときは、セットアップボタンを押す

セットアップ

機器選択表示を編集する

使用していない機器の表示を消して、機器選択するときにボタン操作を減らすことができます。

1 セットアップボタンを3秒以上押す

セットアップ

2「PJ」を方向ボタンで選び、決定ボタンを押す

3「SRC EDIT?」を上下方向ボタンで選び、決定ボタンを押す

4 表示を消したい機器を方向ボタンで選び、機器選択ボタンを押す

● 機器選択ボタンを押すと、表示点滅が遅くなります。
● 複数の表示を消すときは、手順4を繰り返します。

5 決定ボタンを押し、セットアップボタンを押します。

● **消していた表示を元に戻すとき**
　手順4で、再び表示させたい機器を方向ボタンで選び、機器選択ボタンを押します。

付　録

液晶表示一覧表

■選択機器表示

選択機器表示	対応機器
PJ	プロジェクター(TH-AE1000)
DVD	DVDプレーヤー/DVDレコーダー
VCR	ビデオデッキ
TV/TNR	テレビ/ケーブルテレビチューナー/デジタルハイビジョンチューナー
AMP	プリメインアンプ/AVアンプ
USER1/2/3	DVD、VCR、TV/TNR、AMP、照明器具、電動スクリーン、その他の機器（学習できない機器もあります）

■表示メッセージ

液晶表示	説　明
CODE ?	機器コードを設定するモード選択の表示です。
CODE ? ****	機器コード（4桁の番号）を選択・決定する際に表示されます。
DELAY *SEC	操作マクロ機能で、待ち時間を設定するときに表示します。
DELAY * OK	操作マクロ機能で、正常に追加された待ち時間を表示します。
DELETE ?	学習したリモコン信号を消去するモード選択の表示です。
DELETED	学習した機能が消去された際に表示されます。
END	コードサーチのデータベースが終了した際に表示されます。
ERROR	異常終了した際に表示されます。操作をやり直してください。
EXIT SETUP	セットアップモードを終了した際に表示されます。
KEY EDIT ?	機能ボタンの液晶文字を編集するモード選択の表示です。
LEARN ?	リモコン信号を学習するモード選択の表示です。
LEARNING	リモコン信号を学習中に表示されます。
MACRO ?	マクロ機能を設定するモード選択の表示です。
MACRO* ?	操作マクロ機能を設定する選択の表示です。
MC* DELETED	操作マクロ機能を削除したときの表示です。
OK	正常に終了した際に表示されます。
OPS RESET ?	USER1/2/3に学習した機能をリセットするモード選択の表示です。
PWR MACRO?	電源マクロ機能を設定する選択の表示です。
RESET ?	リセットするかどうか選択する際に表示されます。
RESET ERROR	リセットが失敗した際に表示されます。操作をやり直してください。
RESET OK	リセットが成功した際に表示されます。
SRC EDIT?	機器選択表示編集を設定する選択の表示です。
SAVED	ボタンのガイドを登録した際に表示されます。
SEARCH ?	リモコン通信を用いて機器コードを設定するモード選択の表示です。
SEARCHING	サーチ機能実行中に表示されます。
SEL CODE	操作マクロ機能に登録するキーを選択するときに表示します。
SEL SOURCE	機器の種類を選択する際に表示されます。
SOURCE ?	操作する機器を選択する際に表示されます。
TIMEOUT	60秒間何も操作されなかった際に表示されます。タイムアウトです。
TOTAL **	操作マクロ機能で正常に登録されたキー数の表示です。

■文字・液晶文字一覧

	文字	表示文字	文字	表示文字	文字	表示文字	文字	表示文字	文字	表示文字	文字	表示文字
アルファベット	A	A	B	B	C	C	D	D	E	E	F	F
	G	G	H	H	I	I	J	J	K	K	L	L
	M	M	N	N	O	O	P	P	Q	Q	R	R
	S	S	T	T	U	U	V	V	W	W	X	X
	Y	Y	Z	Z								
数　字	1	1	2	2	3	3	4	4	5	5	6	6
	7	7	8	8	9	9	0	0				
記　号	−	--	＋	+	＿	_	＊	*	？	?	スペース	

スペースは設定後は空白で表示されます。

■機能ボタンガイド

選択機器	対応機器	機能ボタン表示	説　明
PJ	TH-AE1000	FN1	ファンクションボタン１
		FN2	ファンクションボタン２
		FN3	ファンクションボタン３
DVD	DVDプレーヤー/DVDレコーダー	HDD	ハードディスクへの切換(※１)
		DVD	DVDへの切換(※１)
		SUB	サブメニュー画面の表示
VCR	ビデオデッキ	REC	録画
		EPG	番組表
		EXT	メニュー画面消去
TV/CBL/SAT	テレビ/ケーブルテレビチューナー/デジタルハイビジョンチューナー	INP	入力切換/放送切換
		EPG	番組表
		LNG	音声切換
AMP/RCV	プリメインアンプ/AVアンプ	DVD	DVDへの入力切換(※２)
		VCR	VCRへの入力切換(※２)
		TV	TVへの入力切換(※２)
LIGHTING	照明器具	OFF	消灯
		CNT	調光
		ON	全灯
		SE1	シーン１
		SE2	シーン２
		SE3	シーン３
		DWN	暗くする
		UP	明るくする
SCREEN	電動スクリーン	DWN	下げる
		STP	止める
		UP	上げる
PJ	マクロ設定時	MC1	操作マクロ機能１
		MC2	操作マクロ機能２
		MC3	操作マクロ機能３
USER 1〜3	マクロ設定時	MC4	操作マクロ機能４
		MC5	操作マクロ機能５
		MC6	操作マクロ機能６

お知らせ

- 機器によっては、表示されているボタンのガイドと動作が一致しない場合があります。
  また、対応するコードがない場合は、ガイドが表示されず空白となります。
- リモコン信号は、同じメーカーでも設定する機器によって異なる場合があります。

※1　機能ボタン表示HDDあるいはDVDのいずれかが空白の場合、以下のように動作します。

選択機器	対応機器	機能ボタン表示	説　明
DVD	DVDプレーヤー/DVDレコーダー	HDD	DVDとHDDの順次切換あるいはHDDへの入力切換
		空白	−
		SUB	サブメニュー画面の表示
DVD	DVDプレーヤー/DVDレコーダー	空白	−
		DVD	DVDとHDDの順次切換あるいはDVDへの入力切換
		SUB	サブメニュー画面の表示

※2　機能ボタン表示DVD、VCR、TVは、以下のように動作する場合があります。
（セレクト１、２、３は、選択機器により異なる入力切換であることを示しています。）

選択機器	対応機器	機能ボタン表示	説　明
AMP/RCV	プリメインアンプ/AVアンプ	DVD	入力順次切換（＋）あるいはセレクト１への入力切換
		VCR	入力順次切換（−）あるいはセレクト２への入力切換
		TV	セレクト３への入力切換

付　録

リモコン機能一覧表

－：対象のモードでは何も信号が発信されません。

色のついた欄は、お好みのリモコン信号を学習することができます。
（機器によっては正常に動作しないものもあります。）

	選択機器	PJ	DVD	VCR	TV/TNR(TV/CBL/SAT)	AMP	USER1・2・3(購入時)	(RCV)	(LIGHTING)	(SCREEN)
	出荷時の機器コード	-	0490	1244	1333(TV)	1308	(※3)	(※3)	(※3)	(※3)
電源(プロジェクター)		電源(プロジェクター)								
電源(システム機器)		-	電源(※1)	電源(※1)	電源(※1)	電源(※1)	-	電源(※1)	電源(※1)	電源(※1)
ライト		バックライト	バックライト	バックライト	バックライト	バックライト	バックライト	バックライト	バックライト	バックライト
機能　A		FN1	HDD	REC	INP	DVD	(※4)	DVD	OFF/SE1/DWN(※6)	DWN
機能　B		FN2	DVD	EPG	EPG	VCR	(※4)	VCR	CNT/SE2(※6)	STP
機能　C		FN3	SUB	EXT	LNG	TV	(※4)	TV	ON/SE3/UP(※6)	UP
システム機器	学　習	学　習	学　習	学　習	学　習	学　習	学　習	学　習	学　習	学　習
	セットアップ	セットアップ	セットアップ	セットアップ	セットアップ	セットアップ	セットアップ	セットアップ	セットアップ	セットアップ
チャンネル	∧	DVDチャンネル+	チャンネル+	チャンネル+	チャンネル+	チャンネル+	-	チャンネル+	-	-
	∨	DVDチャンネル-	チャンネル-	チャンネル-	チャンネル-	チャンネル-	-	チャンネル-	-	-
消　音		アンプ消音	アンプ消音	アンプ消音	アンプ消音(※2)	消音	(※5)	消音	-	-
音　量	+	アンプ音量+	アンプ音量+	アンプ音量+	アンプ音量+(※2)	音量+	(※5)	音量+	-	-
	−	アンプ音量-	アンプ音量-	アンプ音量-	アンプ音量-(※2)	音量-	(※5)	音量-	-	-
スキップ/頭出し	DOWN ⏮	DVDスキップダウン	スキップダウン	頭出し(戻し)	-	-	-	-	-	-
	UP ⏭	DVDスキップアップ	スキップアップ	頭出し(送り)	-	-	-	-	-	-
スロー/サーチ	巻戻し ◀◀	DVDスロー/サーチ	スロー/サーチ	巻き戻し	-	-	-	-	-	-
	早送り ▶▶	DVDスロー/サーチ	スロー/サーチ	早送り	-	-	-	-	-	-
停　止　■		DVD停止	停止	停止	-	-	-	-	-	-
一時停止　⏸		DVD一時停止	一時停止	一時停止	-	-	-	-	-	-
再　生　▶		DVD再生	再生	再生	-	-	-	-	-	-
メニュー		メニュー	メニュー	メニュー	メニュー	メニュー	-	メニュー	-	-
機器選択		機器選択	機器選択	機器選択	機器選択	機器選択	機器選択	機器選択	機器選択	機器選択
戻　る		戻る	クリアー	戻る	戻る	戻る	-	戻る	-	-
▲		上方向	上方向	上方向	上方向	上方向	-	上方向	シーン1(※7)	-
▼		下方向	下方向	下方向	下方向	下方向	-	下方向	シーン2(※7)	-
◀		左方向	左方向	左方向	左方向	左方向	-	左方向	シーン3(※7)	-
▶		右方向	右方向	右方向	右方向	右方向	-	右方向	シーン4(※7)	-
決　定		決定	決定	決定	決定	決定	-	決定	-	-
標　準		標　準	プロジェクター専用機能							
静　止		静　止	プロジェクター専用機能							
入力切換		入力切換	プロジェクター専用機能							
レンズ		レンズ	プロジェクター専用機能							
オフタイマー		オフタイマー	プロジェクター専用機能							
アスペクト		アスペクト	プロジェクター専用機能							
映像モード		映像モード	プロジェクター専用機能							
メモリー呼出		メモリー呼出	プロジェクター専用機能							
波形モニター		波形モニター	プロジェクター専用機能							
映像調整		映像調整	プロジェクター専用機能							
カラーマネジメント(COLOR M.)		カラーマネジメント	プロジェクター専用機能							

お知らせ

※1：機器によっては電源がOFFしてもONしない場合があります。
※2：TVを選択した場合は、設定した機器の消音、音量+、音量-となります。
※3：設定したい機器コードを選択してください。ご購入時は何も登録されておりません。
※4：機器コードを設定した場合、対象のボタンにリモコン信号が設定されているときは対応したボタンのガイドが表示されます。
　　この際、表示されるガイドの編集はできません。また、学習させた場合、初期設定では「-A-」、「-B-」、「-C-」と表示され、
　　液晶表示は編集が可能です。
※5：機器コードでTV,AMP,RCVを設定した場合は設定した機器のモードに、DVD,VCR,CBL,SATを設定した場合は選択機器表示AMPの消音、
　　音量＋、音量-になります。
※6：選択した機器によって液晶の表示が異なります。
※7：一部の照明器具のみの対応となります。

松下電器産業株式会社 システム事業グループ
〒571-8503　大阪府門真市松葉町2番15号

この取扱説明書は再生紙を使用しております。

S1006-2116C